

Glocal Tenri



1

月刊 グローカル天理 Monthly Bulletin Vol.16 No.1 January 2015

天理大学 おやさと研究所 Oyasato Institute for the Study of Religion, Tenri University

CONTENTS

- ・ 巻頭言
国民性調査
／深谷忠一..... 1
- ・ 天理教教理史断章 (88)
近愛文書⑨
／安井幹夫..... 2
- ・ 『教祖伝』探究 (7)
三年千日
／深谷忠一..... 3
- ・ 「おふでさき」天理言語教学試論～
「こと」的世界観への未来像～ (9)
第1章「もの」と「こと」の意味
論⑦
／井上昭夫..... 4
- ・ 「おふでさき」の有機的展開 (33)
第五号：第五十六首～第八十八首
／深谷耕治..... 5
- ・ 「おさしづ」語句の探求 (1)
道のたとえ
／澤井治郎..... 6
- ・ ライシテと天理教のフランス布教 (1)
ライシテとは何か？
／藤原理人..... 7
- ・ 新宗教のブラジル伝道 (21)
日本の新宗教の組織的展開 ⑤
／山田政信..... 8
- ・ 地域福祉を拓く ―新たな寄付文化
の創造― (1)
寄付と私たち ―「大阪マラソン」
を例に―
／渡辺一城..... 9
- ・ ノーマライゼーションへの道程 (34)
デンマークの介助者制度
／八木三郎..... 10
- ・ 現代宗教と女性 (1)
「宗教とジェンダー」研究の意図
／金子珠理..... 11
- ・ 開講 20周年記念・公開教学講座 (2)
第1講：元のいんねん
／安井幹夫、佐藤孝則..... 12
- ・ English Summary..... 13
- ・ おやさと研究所ニュース..... 14
新連載執筆のねらい／連載執筆者の紹介／
「出前教学講座」申し込み受付／日蓮宗現
代宗教研究所創立五十周年記念シンポジウ
ム 平成26年度第25回法華経・日蓮聖人・
日蓮教団論研究セミナーに参加 (深谷忠一)
／(案内)「開講 20周年記念・公開教学講
座」／(案内)「教学と現代11」海外伝道
の現状と課題・第3回

巻頭言

国民性調査

おやさと研究所長 深谷忠一 *Chuichi Fukaya*

賀正 本年もよろしくお願いいたします。そして、日本人の長所として、“勤勉、礼儀正しい、親切”を挙げる人が過去最高の7割を超えています。

統計数理研究所の“日本人の国民性調査” (2013年)の結果が、昨年末に発表されました。また、家庭の満足度については、“満足”

と“やや満足”を合わせると88%。暮らし向きの満足度は、“満足”32%、“やや満足”50%。さらに、健康状態の満足度については、“満足”21%、“やや満足”45%となっています。

また、一方では、「いくら努力しても、全く報われないことが多いと思う」人が26%いて、この1カ月間に「いらいらしたことがある」と答えた人も50%います。また、“頭痛・偏頭痛”に悩んだ人が32%いることも報告されています。

つまり、この調査結果からは、“現在の日本人の多くは、「宗教を信じていない」とは言うけれども、「宗教心は大切だ」と思い、先祖を尊んでいる。そして、「宗教と科学が合力して人間を救ってもらいたい」と願っている。また、日本人の6割以上が「世のためになりたい」と思い、「お金より人の絆が大切だ」と考えている。そして、大多数が日本の国や国民による印象を持ち、今の家庭環境、暮らし向き、健康に対する満足度も高い。しかし、その中、未来に対してはもう一つ不安があつて、イライラして頭痛に悩むことがある人も少なからずいる。”ということが分かります。

そこで、こういう経済的・健康的に恵まれ、精神的にも高いレベルにある日本人の幸福→日本全体の幸福”が30%、“日本がよくなって→個人の幸福”が25%、“日本がよくなるのも個人の幸福になるのも同じ”が42%。そして、「今度生まれかわりたい国は日本か外国か」の問いには、83%が「日本に生れかわりたい」と答えています。

また、国と個人の幸福については、“個人の幸福→日本全体の幸福”が30%、“日本がよくなって→個人の幸福”が25%、“日本がよくなるのも個人の幸福になるのも同じ”が42%。そして、「今度生まれかわりたい国は日本か外国か」の問いには、83%が「日本に生れかわりたい」と答えています。